

# 歯 車

河北町立西里小学校

学校便り

令和3年4月30日

## 令和3年度のスタートです！

～「明るく かしこく たくましく」をめざし、「かがやくこども」をキーワードに～

校長 石澤 友章

桜の開花を控えた4月8日。本校でも男子3名、女子6名、計9名の元気な新入生を迎えることができました。入学式の新入生は、元気の良い返事やお話を聞く態度がとても立派でした。感染症対策として在校生やご来賓の参列はかないませんでした。保護者の方々に見守っていただき無事に式を行えたことをとてもうれしく思います。



入学式前日の始業式では、2年生以上の子どもたちに2つのお願いをしました。

### その1「1年生をよろしく」

- ・明日入学する1年生は期待と不安でいっぱい。1年生が「学校は楽しい」と感じるにはどうしたらよいだろう？お兄さん・お姉さんのみんながよく考えて1年生のために良いと思うことをしてあげてほしい。

⇒次の日から早速、1年生と遊ぶ上学年の姿を見かけます。やさしい子どもたちです。

### その2「コロナに負けない 安全で安心な学校にしよう」

- ・新型コロナウイルスの感染拡大がなかなか収まらない。かからないように対策を取ることはもちろん大切。しかし、どんなに気をつけてもかかってしまうこともあり、それは仕方のないこと。もしかしたら明日、自分がかかってしまうかもしれない。一番大切なことは病気になってしまった人を守ること。根拠のない噂話や不必要な詮索、差別はやめよう。それは、自分を苦しめることになるかもしれない。みんなが安心して生活できる学校を、みんなの力でつくっていきましょう。

⇒真剣に話を聞いてくれた子どもたちでした。これからも、感染状況に応じて様々な対応を余儀なくされますが、子どもたちの心理面を支えながら、学校における学びを持続させるべく対策を取っていきたいと思います。

新入生と新任教職員を迎え、児童83名、教職員16名での令和3年度がスタートしました。今年度、本校の学校教育目標を次のように掲げ、教育活動を進めていきます。

### 学校教育目標「社会を生きる 心豊かなたくましい子ども」

◇思いやりのある子ども（明るく）◇進んで学ぶ子ども（かしこく）◇元気のある子ども（たくましく）

今年度のキーワードは「かがやく子ども」。何よりも学校で学ぶ主役は「子ども」たちです。「子どもの育ち」を真ん中に置いて、子どもたち自身が学ぶ楽しさを味わい成長を実感できるような学校でありたいと考えます。これまで同様、地域の皆様・保護者の皆様のご支援をよろしく願います。

※なかなか学校においでいただけない状況となっております。本校ホームページで、子どもたちの様子を（可能な限り）紹介していきますのでどうぞご覧ください。

nishizato

